

熊本地震災害派遣薬剤師・九州ブロック現地活動報告 No.14

平成 28 年 5 月 7 日

【派遣日程】 5月3日（火）～5月4日（水）

【報告者】 福岡県 古賀 友一郎

【メンバー】 川本 健司, 室屋 裕美, 古賀 友一郎

【派遣先】 益城町総合体育館

【交通状況】 ○往路

福岡市薬8:00発～熊本IC（熊本ICから南に「停滞7km」案内）

～熊本県薬剤師会10:00着／11:15発～益城「平田交差点」

～総合体育館12:15着

○復路

総合体育館13:30発～植木IC～福岡市薬16:00着

【活動内容】 天候：3日（火） 雨天（時々豪雨。夜間は気温低下あり）

4日（水） 晴天（気温上昇）

○OTC担当

3日昼～4日昼、30名程の相談者に対応。ほとんどの方にOTCを配布して、セルフメディケーションを促したが、一部症状では受診勧奨した。

相談の症状は、痒み、下痢、便秘、目のトラブル、発熱、生理痛など多岐にわたった。

相談内容では、救護所でフェキシフェナジン処方後に、OTCコーナーにお薬手帳を持参され、アレグラとの重複処方を発見。同薬であることを説明し、過量投与を防止した。

○調剤

救護所における調剤業務。日赤や国立病院機構の医療チームからの処方に対応した。（処方箋枚数：3日64枚、4日12時まで31枚）

患者には、診察待ち時間に寄り添い、お薬手帳やインタビューによって情報収集を行った。また診察にも立ち会い、収集した情報や救護所配置薬、そして医薬品情報について、診察する医師へリアルタイムに提供した。避難所生活で眠剤の必要性を感じている患者へは、医師とともに、効果時間や、耐性/依存性に配慮した処方内容を提案した。

また、身体のしびれの訴えあり。過日の処方における副作用を調べ、同時にビタミン不足や偏食などの栄養状況の確認も提案した。

インフルエンザB陽性患者あり、救護所でイナビル吸入。自宅での療養が可能だったために集団感染は最小限か。今後も感染症症例については、管理者への報告の徹底を。

調剤以外でも、巡回を行い、積極的に「お薬手帳の意義」「かかりつけ薬局」について説明して回った。その際、服薬されていない血圧高値の男性や、お通じが悪くOTCで対応されている方への受診勧奨を行った。

○栄養指導／巡回

栄養士に同行し、必要とされる情報提供を行った。また、体育館近くの「いこいの里」も巡回対象とした。

咳、鼻水の症状について、定期薬の継続の仕方、リウマチの自己注症例ではアルコール綿の入手方法について相談を受けた。

※連絡事項

- ・1日頃から「要服薬支援者連絡票」を試験的に運用している。かかりつけ薬局に、薬や健康などの相談内容をフィードバックし、後日のフォローに繋げたい。
- ・ノロ対策は保健所の対応とする。薬剤師会では消毒薬作成などの後方支援

【派遣日程】 5月4日（水）～5月5日（木）

【報告者】 福岡県 高濱 剛

【メンバー】 高丘 知秀，豊福 大介，高濱 剛

【派遣先】 益城町総合体育館

【活動内容】 業務班が4つ：調剤，OTC窓口，消毒・衛生，巡回

OTC相談窓口を担当。他に環境測定と館内アナウンスも行った。

○OTC相談窓口（4日19件，5日5件）

健康相談、受診案内、注意喚起など。

快晴のためほこりによるセキや虫さされ、ちょっとしたキズでの相談。

定期薬をもらえないかとの相談が多い。

○環境測定業務（温度湿度、CO₂、照度、浮遊粉塵）

○場内アナウンス放送 9:00 と 12:00（体調管理、熱中症防止注意喚起）

※晴れていたなので昼暑く夜寒い。

- 【派遣日程】 5月5日（木）～5月6日（金）
- 【報告者】 福岡県 山口 哲平
- 【メンバー】 谷口 健吾, 大石 大樹, 楠 征二, 山口 哲平
- 【派遣先】 益城町総合体育館
- 【交通状況】 5/5：行橋駅を7：50発の特急ソニックで小倉駅へ、小倉駅を8：13発の新幹線で熊本駅へ。熊本駅に9：04着。その後待ち時間なしで、タクシーで熊本県薬剤師会へ。派遣先へのルートなどの説明を受け、益城町総合体育館へ移動。所要時間は50分程度。現地に11：30ごろ到着。
- 【活動内容】 5/5：11時30分ごろ、益城町総合体育館に到着。現地リーダーより担当部署の割り当て、おおまかな業務の内容について指示を受ける。4名とも日赤医療チームテント内の調剤ブースにて、調剤業務を担当。
- 13時～22時30分ごろまで実施（23時30分に不眠の患者を対応で終了）。患者の症状としては、風邪などによる咳症状が多かった。前日の強風による粉じんや夜間の冷え込みが原因と思われる。また、当日の日中は日差しが強く、熱中症の可能性を考慮しての受診もあった。OS-1などを配布したケースもあり、これからの時期はこまめな水分摂取が必要である。
- 5/6：前日から引き続き、4名とも日赤医療チームテント内での調剤業務を実施。本日より日赤医療チームの診察が10時30分からに変更となったが、周知が徹底できておらず、9時台に受診を希望される患者が数名訪ねてこられた。10時過ぎからの診察開始後は、前日ほどの混雑はなくスムーズに対応ができた。
- 深夜からの雨もあって気温も低く、風邪症状での受診が多かった。
- 11時30分ごろに、後任チームが到着。その後、引き継ぎ・申し送りを行い、12時20分ごろ現地を出発。